

ミヤマアキノノゲシ

学名 *Lactuca triangulata* Maxim.

目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

生育地は極めて希で、個体数も僅少。不安定な溪谷沿いの崩壊地を生育地とするため、大雨による流失や植生の遷移による環境変化で、絶滅の危険性が高い。

県内分布	由布・鶴見火山群
分布域	本州(中部),九州(大分)
世界的分布	朝鮮半島,中国(東北部),千島,ウスリー,アムール
生育環境	低山地の溪谷沿いの林縁。
現 状	溪谷沿いの林内に散生し,生育地も狭く,生育環境が安定していない。
備 考	北方寒冷地要素の植物で,隔離分布し,本県は, 分布の南限域にあたる。